

# Dell™ XPS™ 430

## クイックリファレンスガイド

モデル DC01L

## メモ、注意、警告



**メモ：**コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。



**注意：**ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。



**警告：**物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

## Macrovision 製品通知

この製品には、Macrovision Corporation および他の権利所有者が所有する一定の米国 特許権および知的所有権によって保護されている著作権保護技術が組み込まれています。本著作権保護技術の使用は、Macrovision Corporation による認可を受ける必要があり、同社による許可がない限り、家庭およびその他の限られた観賞目的に制限されています。リバースエンジニアリングや逆アセンブリは禁止されています。

---

**本書の内容は予告なく変更されることがあります。**

**© 2008 すべての著作権は Dell Inc. にあります。**

Dell Inc. の書面による許可のない複製は、いかなる形態においても厳重に禁じられています。

本書に使用されている商標：Dell、DELL ロゴ、XPS および Xcelerator は Dell Inc. の商標です。Intel、Core および Intel SpeedStep は米国その他の国における Intel Corporation の商標または登録商標です。Microsoft、Windows、Windows Vista および Windows Vista のスタートボタンロゴは米国その他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。Blu-ray Disc は Blu-ray Disc Association の商標です。Bluetooth は Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、ライセンスに基づき Dell が使用しています。

本書では、上記記載以外の商標および会社名が使用されている場合があります。それらの商標や会社名は、一切 Dell Inc. に帰属するものではありません。

モデル DC01L

2008 年 7 月

P/N H588D

Rev.A00

# 目次

1	お使いのコンピュータについて	7
	コンピュータの正面図	7
	コンピュータの背面図	8
	前面パネルコネクタ	9
	背面パネルコネクタ	9
2	コンピュータのセットアップ	11
	安全にお使いいただくための注意	11
	エンクロージャにコンピュータを設置する 場合	11
	インターネットへの接続	13
	インターネット接続のセットアップ	13
	新しいコンピュータへの情報の転送	14
3	仕様	15
4	パフォーマンスを高めるための最適化	23
	<b>Intel® SpeedStep® テクノロジについて</b>	<b>23</b>

5	トラブルシューティング	25
	安全にお使いいただくための注意	25
	<b>トラブルシューティングツール</b>	<b>25</b>
	ビープコード	26
	システムメッセージ	29
	Dell Diagnostics	32
	Dell Diagnostics を使用する場合	32
	Dell Diagnostics をハードドライブか ら起動する場合	33
	Dell Diagnostics を Drivers and Utilities メディア から起動する場合	34
	Dell Diagnostics のメインメニュー	35
	Microsoft Windows Vista® OS における ソフトウェアとハードウェアの問題の トラブルシューティング	37
	<b>問題の解決</b>	<b>37</b>
	電源の問題	37
	メモリの問題	39
	フリーズおよびソフトウェアの問題	39
6	OS の再インストール	43
	<b>ドライバ</b>	<b>43</b>
	ドライバとは?	43
	ドライバの確認	44
	ドライバおよびユーティリティの再イ ンストール	44
	Drivers and Utilities メディアの使い方	45
	<b>お使いの OS の復元</b>	<b>47</b>
	Microsoft Windows システムの復 元の使い方	47
	Dell Factory Image Restore (デル出荷時の イメージの復元) の使い方	48
	『再インストール用』メディアの使い方	50

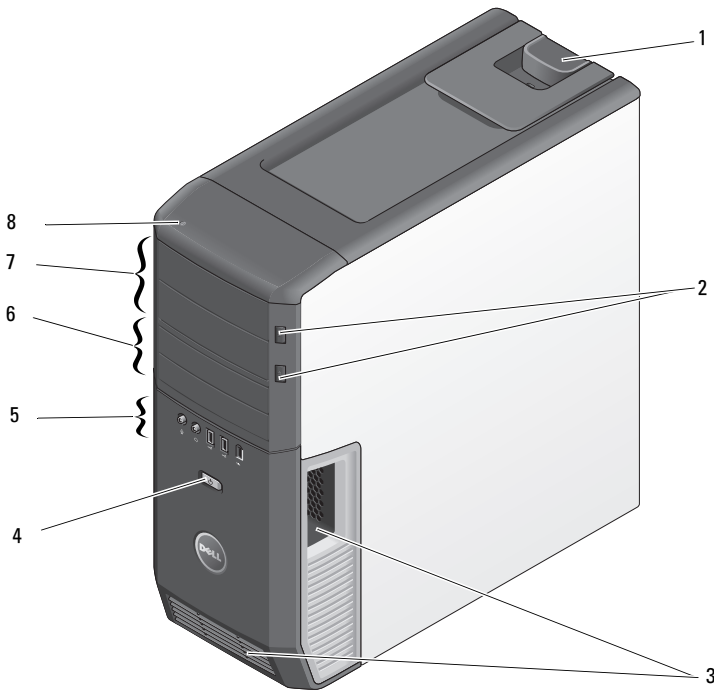
7	情報の検索方法	53
8	困ったときは	55
	<b>テクニカルサポートの利用法</b>	55
	テクニカルサポートとカスタマー	
	サービス	56
	オンラインサービス	56
	FAX 情報サービス	57
	24 時間納期情報案内サービス	57
	<b>ご注文に関する問題</b>	57
	<b>製品情報</b>	57
	<b>保証期間中の修理と返品について</b>	58
	<b>お問い合わせになる前に</b>	58
	<b>デルへのお問い合わせ</b>	60
	<b>索引</b>	61



# お使いのコンピュータについて

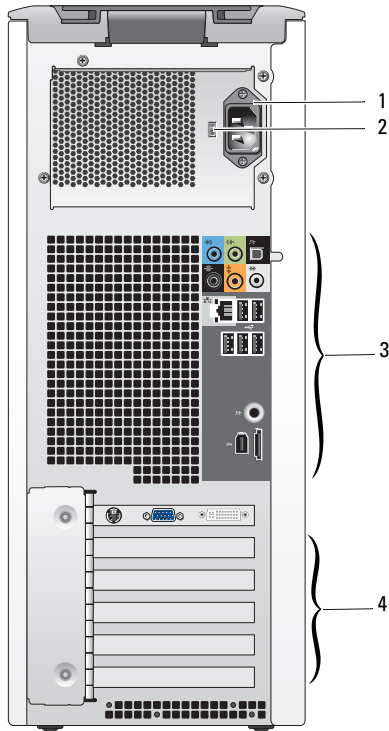
**メモ：**お使いのコンピュータのポートおよびコネクタに関する詳細は、15 ページの「仕様」を参照してください。

## コンピュータの正面図



- |   |                   |   |                         |
|---|-------------------|---|-------------------------|
| 1 | カバーリリースラッチ        | 2 | オプティカルドライブトレイ取り出しボタン(4) |
| 3 | 通気孔               | 4 | 電源ボタン                   |
| 5 | 前面パネルコネクタ         | 6 | 3.5 インチ Flexbay(2)      |
| 7 | 5.25 インチドライブベイ(2) | 8 | ハードドライブアクティビティライト       |

## コンピュータの背面図



1 電源コネクタ

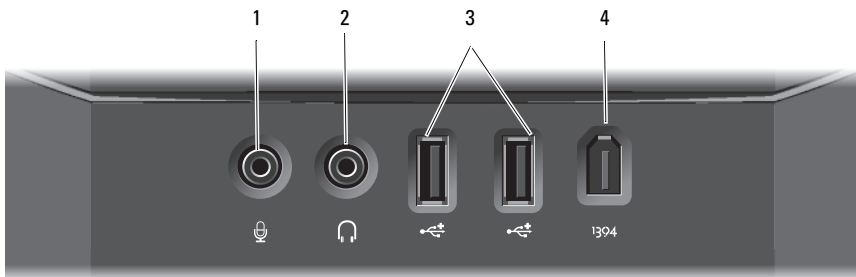
2 電圧セクタスイッチ

3 背面パネルコネクタ

4 カードスロット

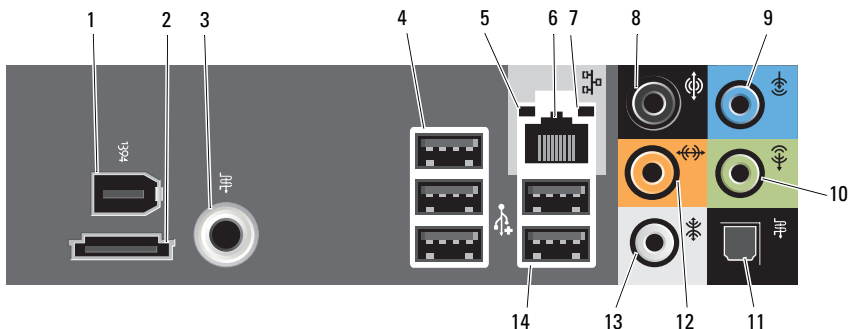


## 前面パネルコネクタ



- |   |                 |   |                |
|---|-----------------|---|----------------|
| 1 | マイクコネクタ         | 2 | ヘッドフォンコネクタ     |
| 3 | USB 2.0 コネクタ(2) | 4 | IEEE 1394 コネクタ |

## 背面パネルコネクタ



- |    |                        |    |                          |
|----|------------------------|----|--------------------------|
| 1  | IEEE 1394 コネクタ         | 2  | eSATA コネクタ               |
| 3  | S/PDIF(RCA)コネクタ        | 4  | USB 2.0 コネクタ(3)          |
| 5  | リンク保全ライト               | 6  | ネットワークアダプタコネクタ           |
| 7  | ネットワークアクティ<br>ブライト     | 8  | サウンドサウンドコネクタ             |
| 9  | ライン入力コネクタ              | 10 | ライン出力/ヘッドフォンコ<br>ネクタ     |
| 11 | S/PDIF(オプティカル)コネ<br>クタ | 12 | センター/サブウーハー LFE コ<br>ネクタ |
| 13 | サイドサラウンドサウンド<br>コネクタ   | 14 | USB 2.0 コネクタ(2)          |



# コンピュータのセットアップ

## 安全にお使いいただくための注意

コンピュータの損傷を防ぎ、ご自身の身体の安全を守るために、次の安全に関する注意事項に従ってください。

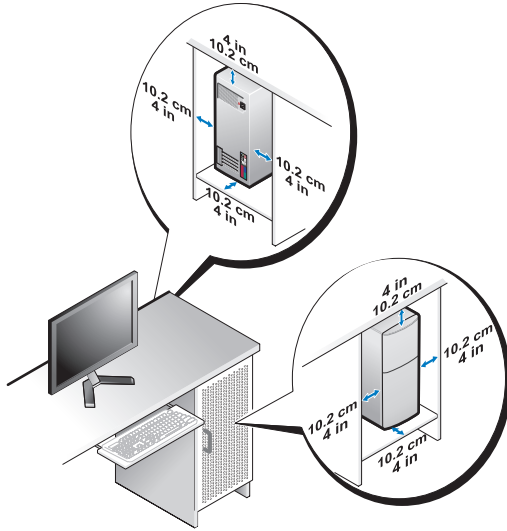
**⚠ 警告：**本項の手順を開始する前に、コンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ [www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance) をご覧ください。

## エンクロージャにコンピュータを設置する場合

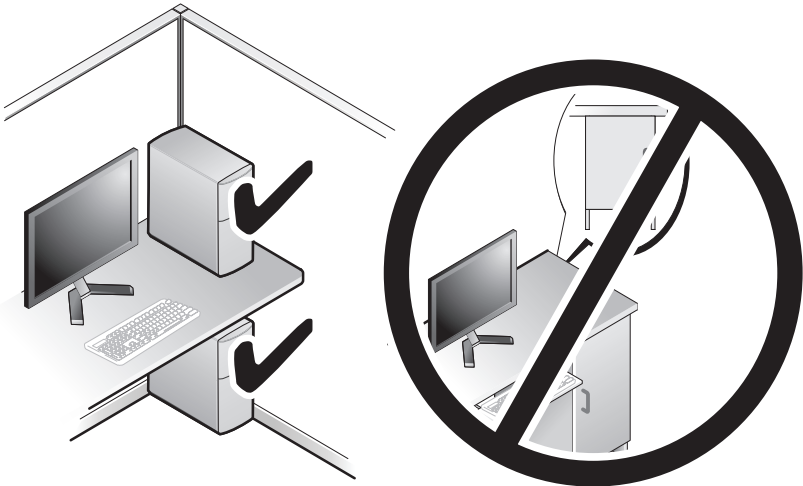
コンピュータをエンクロージャに設置すると、空気の流れが妨げられ、コンピュータのパフォーマンスが影響を受けたり、場合によってはオーバーヒートの原因にもなります。コンピュータをエンクロージャに設置する場合は、次のガイドラインに従ってください。

**➡ 注意：**本書に示す動作時の温度仕様は、動作時の最大周囲温度です。コンピュータをエンクロージャに設置する場合は、室内の周囲温度を考慮する必要があります。たとえば、室内の周囲温度が 25℃ の場合、コンピュータの仕様によっては、わずか 5～10℃ 上昇するだけで最大動作温度に達します。お使いのコンピュータの仕様の詳細については、15 ページの「仕様」を参照してください。

- コンピュータの通気が正常に行われるように、通気孔があるすべての面に少なくとも約 10 cm のすき間を確保してください。
- エンクロージャに扉がある場合、前面および背面エンクロージャを通じて、少なくとも 30 パーセントの空気循環を可能にする種類の扉である必要があります。




- コンピュータを机の上または下の角に設置する場合は、通気が正常に行われるように、コンピュータの背面から壁までに少なくとも約 5 cm のすき間を確保してください。



**➡ 注意：**通気を妨げるエンクロージャにはコンピュータを設置しないでください。通気が妨げられると、コンピュータのパフォーマンスが影響を受けたり、場合によってはオーバーヒートの原因にもなります。

## インターネットへの接続

 **メモ**：ISP および ISP が提供するオプションは、国によって異なります。インターネットに接続するには、モデムまたはネットワーク接続、および ISP（インターネットサービスプロバイダ）との契約が必要です。ISP は、以下のうち 1 つまたは複数のインターネット接続オプションを提供します。

- 既存の電話回線を経由して高速のインターネットアクセスを提供する DSL 接続。DSL 接続では、インターネットにアクセスしながら同時に同じ回線で電話を使用することができます。
- 既存のケーブルテレビ回線を経由して高速のインターネットアクセスを提供するケーブルモデム接続。
- 衛星テレビシステムを通じて高速のインターネットアクセスを提供する衛星モデム接続。
- 電話回線を経由してインターネットにアクセスできるダイヤルアップ接続。ダイヤルアップ接続は、DSL やケーブル（衛星）モデム接続に比べて速度がかなり遅くなります。
- WiFi、WiMax、またはカスタムワイヤレステクノロジーを利用してインターネットアクセスを提供するワイヤレス接続。


ダイヤルアップ接続をお使いの場合は、インターネット接続をセットアップする前に、コンピュータのモデムコネクタおよび壁の電話コンセントに電話線を接続します。DSL またはケーブル（衛星）モデム接続を使用している場合、セットアップの手順についてはご契約の ISP または携帯電話サービスにお問い合わせください。


### インターネット接続のセットアップ


デスクトップ上にある既存の ISP のショートカットを使用してインターネット接続をセットアップするには、次の手順を実行します。

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
- 2 Microsoft® Windows® デスクトップで ISP のアイコンをダブルクリックします。
- 3 画面の手順に従ってセットアップを完了します。

デスクトップに ISP のアイコンがない場合、または別の ISP を使ってインターネット接続をセットアップする場合は、下記の項の手順を実行します。


 **メモ**：過去にインターネットに正常に接続できていたのに接続できない場合は、ISP のサービスが停止している可能性があります。サービスの状態について ISP に確認するか、後でもう一度接続してみてください。

 **メモ**：ご契約の ISP 情報をご用意ください。ISP に登録していない場合は、インターネット接続 ウィザードを利用すると簡単に登録できます。

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
- 2 Windows Vista™ のスタートボタン  をクリックして、**コントロールパネル** をクリックします。
- 3 **ネットワークとインターネット** の下にある **インターネットへの接続** をクリックします。

**インターネットへの接続** ウィンドウが表示されます。


- 4 希望する接続方法に応じて、**ブロードバンド (PPPoE)** または **ダイヤルアップ** のどちらかをクリックします。
  - DSL、衛星モデム、ケーブルテレビのモデム、または Bluetooth ワイヤレステクノロジー接続を使用する場合は、**ブロードバンド** を選択します。
  - ダイヤルアップモデムまたは ISDN を使用する場合は、**ダイヤルアップ** を選択します。

 **メモ**：どの接続タイプを選択すべきか分からない場合は、選択についての説明を表示します をクリックするか、ご契約の ISP にお問い合わせください。

- 5 画面の指示に従って、ISP から提供されたセットアップ情報を使用してセットアップを完了します。

## 新しいコンピュータへの情報の転送

あるコンピュータから別のコンピュータへ、たとえば古いコンピュータから新しいコンピュータへ、ファイルやその他のデータを転送する場合は、お使いの OS の「ウィザード」が便利です。

- 1 Windows Vista™ のスタートボタン  をクリックし、**ファイルと設定の転送 Windows 転送ツールの開始** をクリックします。
- 2 **ユーザーアカウント制御** ダイアログボックスで、**続行** をクリックします。
- 3 **新しい転送を開始する** または **実行中の転送を続行する** をクリックします。

**Windows 転送ツール** ウィザードの画面の指示に従います。

# 仕様



**メモ**：提供される内容は地域により異なる場合があります。コンピュータの設定に関する詳細については、スタート → ヘルプとサポート をクリックし、コンピュータに関する情報を表示するためのオプションを選択してください。

---

## プロセッサ

---

プロセッサタイプ	Intel® Core™ 2 Duo Intel Core 2 Extreme(デュアルおよびク アドコアプロセッサ) Intel Core2 Quad (クアドコアプロセッサ)
L2(レベル 2)キャッシュ	Intel Core2 Duo - 2 MB、4 MB、または 6 MB Intel Core2 Extreme - 4 MB または 8 MB Intel Core2 Quad - 6 MB、8 MB、または 12 MB

---

## メモリ

---

タイプ	デュアルチャネル 1066 および 1333 MHz DDR3 (非 ECC メモリのみ)
メモリコネクタ数	4
メモリ容量	1 GB または 2 GB
最小メモリ	2 GB
最大搭載メモリ	8 GB(64 ビットの OS の場合) 4 GB(32 ビットの OS の場合)

---

## コンピュータ情報

---

チップセット	Intel x48 Express チップセット / ICH9R
DMA チャンネル数	5
割り込みレベル数	24
BIOS チップ(EEPROM)	8 MB
システムクロック	1066/1333 MHz (搭載されているプロセッサによる)

---

## 拡張バス

---

バスのタイプ PCI Express x1、x8、および x16  
PCI 32 ビット (PCI 仕様 2.3)

### PCI

コネクタ数 2  
コネクタサイズ 124 ピン  
コネクタデータ幅 (最大) 32 ビット、バージョン 2.3  
バス速度 33 MHz

### PCI Express

コネクタ x1 が 2 個  
コネクタサイズ 36 ピン  
コネクタデータ幅 (最大) PCI Express レーン (1)  
バスのスループット 1 GB / 秒

### PCI Express

コネクタ x16 が 1 個  
コネクタサイズ 164 ピン  
コネクタデータ幅 (最大) PCI Express レーン × 16  
バスのスループット 32 GB / 秒

### PCI Express

コネクタ x8 が 1 個 ( x4 カード用に電気的に設定)  
コネクタサイズ 98 ピン  
コネクタデータ幅 (最大) PCI Express レーン × 8  
バスのスループット 4 GB / 秒



---

## ドライブ

---

外部アクセス用:	3.5 インチ Flexbay × 2 5.25 インチドライブベイ × 2
内部アクセス用	3.5 インチ HDD ベイ × 2
利用可能なデバイス	シリアル ATA(SATA)ハードドライブ、メモリデバイス、SATA Blu-ray Disc™(BD)ライター、SATA BD/DVD コンボドライブ、SATA DVD+/-RW ドライブ、SATA DVD ドライブ(セカンドドライブのみ)、メディアカードリーダー、および Media Xcelerator™(オプション)

---

## コネクタ

---

外付けコネクタ	
ネットワークアダプタ	<p>10 / 100 / 1000 Mbps の通信が可能な内蔵ネットワークインタフェース</p> <p>RJ-45 コネクタ — コンピュータをネットワークやブロードバンドデバイスに取り付けるには、ネットワークケーブルの片方の端をネットワークポート、ネットワークまたはブロードバンドデバイスに接続します。ネットワークケーブルのもう一方の端を、コンピュータ背面にあるネットワークアダプタコネクタに接続します。カチッという感触があれば、ネットワークケーブルはしっかりと接続されています。</p> <p><b>メモ:</b> ネットワークコネクタにモデムケーブルを接続しないでください。</p> <p>ネットワークコネクタカードが搭載されたコンピュータの場合は、カードのコネクタを使用します。ネットワークにはカテゴリ 5 のケーブルとコネクタを使用することをお勧めします。カテゴリ 3 のケーブルを使用する必要がある場合は、ネットワーク速度を 10 Mbps にして動作の信頼性を確保します。</p>

---

## コネクタ (続き)

---

### オーディオ

#### HDA 7.1 チャンネル

##### 7.1 チャンネルサポート用コネクタ × 6

リア L/R サラウンドコネクタ — 黒色のサラウンドコネクタで、マルチチャンネル対応スピーカーを接続します。

サウンドカードが搭載されたコンピュータの場合は、カードのコネクタを使用します。

ライン入力コネクタ — 青色のライン入力コネクタにカセットプレーヤ、CD プレーヤ、または VCR などの録音 / 再生デバイスを接続します。

サウンドカードが搭載されたコンピュータの場合は、カードのコネクタを使用します。

ライン出力 / ヘッドフォンコネクタ — 緑色のライン出力コネクタにヘッドフォンやほとんどのアンブ内蔵型スピーカーを接続します。

サウンドカードが搭載されたコンピュータの場合は、カードのコネクタを使用します。

S/PDIF (光学)コネクタ — S/PDIF 光学コネクタで、アナログオーディオ変換処理を行わずにデジタルオーディオを伝送します。

サウンドカードが搭載されたコンピュータの場合は、カードのコネクタを使用します。

センター / サブウーハ LFE コネクタ — 橙色のセンター / サブウーハコネクタで、センタースピーカーまたはシングルサブウーハを接続します。

サウンドカードが搭載されたコンピュータの場合は、カードのコネクタを使用します。

デジタルサラウンドサウンドオーディオ機構にある LFE (低周波エフェクト) オーディオチャンネルは、80 Hz 以下の低周波情報のみを伝達します。LFE チャンネルはサブウーハーを駆動し、極めて低い音域を拡張します。サブウーハーを使用しないシステムの場合は、サラウンドサウンドのセットアップで LFE の情報をメインスピーカーに切り替えることができます。

---

## コネクタ (続き)

---

オーディオ (続き)	サイドサラウンドサウンドコネクタ — 灰色のサイドサラウンドサウンドコネクタで、マルチチャンネル対応スピーカーを接続します。サイドサラウンド出力により、7.1 チャンネルスピーカー付きのコンピュータに高度なサラウンドオーディオが提供されます。サウンドカードが搭載されたコンピュータの場合、カードのコネクタを使用します。 S/PDIF(RCA)コネクタ — 外付けデジタルステレオスピーカーを接続します。
USB	USB 2.0 準拠コネクタ × 7(前面パネルに 2 個と背面パネルに 5 個) 前面の USB コネクタは、フラッシュメモリーキー、カメラ、起動可能な USB デバイスなど、ときどき接続するデバイスに使用します。プリンタやキーボードなど通常接続したままのデバイスには、背面 USB コネクタを使用することをお勧めします。
IEEE 1394 (ファイヤワイヤ)	前面パネルおよび背面パネル 6 ピンコネクタ各 × 1 IEEE 1394 コネクタは、デジタルビデオカメラや外部ストレージデバイスなどの高速データデバイスに使用します。
eSATA	このコネクタで外付け SATA ストレージデバイスに接続します。
システム基板コネクタ	
シリアル ATA	7 ピンコネクタ × 5
FlexBay	2 ポート USB ヘッダー × 2
USB1	1 ポート USB ヘッダー × 1
USB2	1 ポート USB ヘッダー × 1
内部 S/PDIF	5 ピンヘッダー
ファン	5 ピンコネクタ × 2
PCI	124 ピンコネクタ × 2
PCI Express x 1	36 ピンコネクタ × 2
PCI Express x 16	164 ピンコネクタ
PCI Express x4 /x8	98 ピンコネクタ

---

## コントロールとライト

---

### コンピュータの前面

電源ボタン

押しボタン

電源ライト

青色のライト — 青色の点滅はスリープ状態、青色の点灯は電源がオンの状態です。

黄色のライト — 黄色の点滅はシステム基板に問題があることを示します。システムが起動せず、黄色に点灯する場合は、システム基板が初期化を開始できないことを示します。その場合は、システム基板または電源ユニットに問題が発生している可能性があります(37 ページの「電源の問題」を参照)。

ハードドライブアクティビティライト

青色のライト — 青色の点滅はハードディスクドライブのアクティビティを示します。

### コンピュータの背面

リンク保全ライト  
(内蔵ネットワークアダプタ上)

緑色のライト — 10 Mbps ネットワークとコンピュータ間の接続が良好です。

橙色のライト — 100 Mbps ネットワークとコンピュータ間の接続が良好です。

黄色のライト — 1 GB(1000 Mbps)ネットワークとコンピュータ間の接続が良好です。

オフ(消灯) — コンピュータがネットワークへの物理的な接続を検出していません。

ネットワークアクティビティライト  
(内蔵ネットワークアダプタ上)

ネットワーク上にアクティビティが存在するときは黄色のライトが点滅し、ネットワークアクティビティが存在しない場合は、ライトは点灯しません。

スタンバイ電源ライト

システム基板上の AUX\_PWR\_LED

---

## 電源

---

### DC 電源ユニット

**警告：発火、感電、けがを防止するため、電源コンセント、電源タップ、アウトレットに過重電流を流さないでください。電源コンセント、電源タップ、その他のソケットに接続した全製品のアンペアの総定格が、分岐回路定格の 80 パーセントを超えないようにしてください。**

ワット数 375/425 W

電圧（お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項を参照してください） 115 V ~ 230 V

コイン型バッテリー 3 V CR2032 コイン型リチウムバッテリー

---

## サイズと重量

---

縦幅 45.03 cm

横幅 187 cm

奥行き 450 cm

重量 12.7 kg

---

## 環境

---

### 温度範囲

動作時 0 ~ 35 °C

保管時 -40 ~ 65 °C

### 相対湿度(最大)

動作時 10 ~ 90 パーセント(結露しないこと)

保管時 5 ~ 95 パーセント(結露しないこと)

---

## 環境（続き）

---

最大振動(ユーザー環境をシミュレートするランダム振動スペクトラムを使用)

動作時 0.9 GRMS

保管時 1.3 GRMS

最大衝撃(HDD のヘッド停止位置で 2 ミリ秒のハーフサインパルスで測定)

動作時 122 G

保管時 163 G

高度(最大)

動作時 -15.2 ~ 3,048 m

保管時 -15.2 ~ 10,668 m

空気中浮遊汚染物質レベル

G2、または ISA-571.04-1985 が定める規定値以内

# パフォーマンスを高めるための最適化

## Intel® SpeedStep® テクノロジーについて

SpeedStep テクノロジーは、実行中のタスクに応じて動作周波数や電圧を動的に調整することで、プロセッサのパフォーマンスを自動的に制御します。最大限のパフォーマンスを必要としないアプリケーションを使用する場合に、電力を大幅に節約できます。パフォーマンスは制御できるように設計されており、必要時にはプロセッサのパフォーマンスを最大にすることができ、可能な場合は自動的に節電されます。

Windows Vista® は、Intel Speedstep テクノロジーを自動的に **Dell Recommended**（推奨）、**バランス**、および **省電力** 電源プランに設定します。この機能は、**高パフォーマンス** 電源プランでは無効となります。






# トラブルシューティング

## 安全にお使いいただくための注意

コンピュータの損傷を防ぎ、ご自身の身体の安全を守るために、以下の点にご注意ください。

 **警告：**コンピュータ内部の作業を始める前に、お使いのコンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。安全にお使いいただくためのベストプラクティスの追加情報に関しては、規制順守ホームページ [www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance) をご覧ください。

## トラブルシューティングツール

コンピュータのトラブルシューティングについては、次のヒントに従ってください。

- 部品を追加したり取り外した後に問題が発生した場合は、取り付け手順を見直して、部品が正しく取り付けられているか確認します。
- 周辺機器が機能しない場合は、その機器が正しく接続されているか確認します。
- 画面にエラーメッセージが表示される場合は、メッセージを正確にメモします。このメッセージは、サポート担当者が問題を診断および解決するのに役立つ場合があります。
- プログラムの実行中にエラーメッセージが表示される場合は、そのプログラムのマニュアルを参照してください。



**メモ：**本書に記載されている手順は Windows のデフォルトビュー用にかかれているため、クラシック表示に設定している場合には適用されない場合があります。

## ビーブコード

お使いのコンピュータの起動時に、モニターにエラーメッセージまたは問題を表示できない場合、一連のビーブ音が鳴ることがあります。この一連のビーブ音はビーブコードと呼ばれ、問題の特定に役立ちます。3つの短いビーブ音が繰り返すビーブコードがあります。このビーブコードは、コンピュータのシステム基板に障害が発生した可能性があることを知らせます。

起動時にコンピュータがビーブ音を発する場合は、次の手順を実行します。

- 1 ビーブコードを書き留めます。
- 2 Dell Diagnostics を実行し、その原因をつきとめます  
(32 ページの「Dell Diagnostics」を参照)。

コード (連続する短いビーブ音)	説明	推奨する対策
1	BIOS チェックサム障害。システム基板障害の可能性あります。	デルにお問い合わせください。詳細に関しては、60 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

コード (連続する短いビープ音)	説明	推奨する対策
2	メモリモジュールが検出されない。	<p>1 取り付けしているメモリモジュールが2つ以上の場合、両方のモジュールを取り外してモジュールの1つを取り付けなおし（デルサポートサイト <a href="http://support.jp.dell.com">support.jp.dell.com</a> の『サービスマニュアル』を参照）、コンピュータを再起動します。コンピュータが正常に起動する場合は、別のモジュールを取り付けなおします。障害のあるモジュールが見つかるまで、あるいはエラーなしにすべてのモジュールを取り付けなおせるまで続けます。</p> <p>2 動作確認済みの同じ種類のメモリがある場合は、そのメモリをコンピュータに取り付けます（デルサポートサイト <a href="http://support.jp.dell.com">support.jp.dell.com</a> の『サービスマニュアル』を参照）。</p> <p>3 問題が解決しない場合は、デルにお問い合わせください。詳細に関しては、60 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。</p>
3	システム基板障害の可能性	<p>デルにお問い合わせください。詳細に関しては、60 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。</p>
4	RAM 書き込み / 読み取り障害	<p>1 特別なメモリモジュール / メモリコネクタ設置要件がないことを確認します（デルサポートサイト <a href="http://support.jp.dell.com">support.jp.dell.com</a> の『サービスマニュアル』を参照）。</p> <p>2 取り付けるメモリモジュールにコンピュータとの互換性があることを確認します（デルサポートサイト <a href="http://support.jp.dell.com">support.jp.dell.com</a> の『サービスマニュアル』を参照）。</p> <p>3 問題が解決しない場合は、デルにお問い合わせください（60 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。</p>

コード (連続する短いビープ音)	説明	推奨する対策
5	リアルタイムクロック障害 バッテリー障害またはシステム基板障害の可能性が あります。	<p>1 バッテリーを交換します (デルサポートサイト <a href="http://support.jp.dell.com">support.jp.dell.com</a> の『サービスマニュアル』を参照)。</p> <p>2 問題が解決しない場合は、デルにお問い合わせください (60 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照)。</p>
6	ビデオ BIOS テスト障害	デルにお問い合わせください。詳細に関しては、60 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。
7	CPU キャッシュテスト障害	デルにお問い合わせください。詳細に関しては、60 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

## システムメッセージ



**メモ**：表示されたメッセージが表にない場合は、メッセージが表示されたときに実行していた OS またはプログラムのマニュアルを参照してください。


メッセージ	考えられる原因	対応処置
8042 Gate-A20 error	キーボードコントローラがテストに失敗しました。	セットアップユーティリティで変更を行った後にこのメッセージが表示された場合、セットアップユーティリティを起動して元の値に戻します。
Address Line Short!	メモリ内のアドレス復号化回路にエラーが発生しました。	メモリモジュールを取り外して、取り付けなおします(デルサポートサイト <a href="http://support.jp.dell.com">support.jp.dell.com</a> の『サービスマニュアル』を参照)。
C: Drive Error C: Drive Failure	ハードディスクドライブが機能していない、または正しく設定されていません。	ハードドライブがコンピュータに正しく取り付けられ、セットアップユーティリティで正しく設定されていることを確認します(デルサポートサイト <a href="http://support.jp.dell.com">support.jp.dell.com</a> の『サービスマニュアル』を参照)。
Cache Memory Bad, Do Not Enable Cache	キャッシュメモリが機能していません。	60 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照して、テクニカルサポートにお問い合わせください。
CH-2 Timer Error	システム基板のタイマーにエラーが発生しています。	60 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照して、テクニカルサポートにお問い合わせください。

メッセージ	考えられる原因	対応処置
CMOS Battery State Low	セットアップユーティリティのシステム設定情報が間違っているか、またはバッテリーの充電量が低下している可能性があります。	セットアップユーティリティを起動し(デルサポートサイト <a href="http://support.jp.dell.com">support.jp.dell.com</a> の『サービスマニュアル』を参照)、システム設定を確認し、コンピュータを再起動します。
CMOS Checksum Failure		
CMOS System Options Not Set		
CMOS Display Type Mismatch		
CMOS Memory Size Mismatch		
CMOS Time and Date Not Set		
Diskette Boot Failure	A ドライブまたは B ドライブは存在しますが、BIOS POST に失敗しました。	ドライブがコンピュータに正しく取り付けられ、セットアップユーティリティで正しく設定されていることを確認します(デルサポートサイト <a href="http://support.jp.dell.com">support.jp.dell.com</a> の『サービスマニュアル』を参照)。インターフェースケーブルの両端をチェックします。
DMA Error	システム基板上の	キーボード、またはシステム基板の交換が必要な可能性があります。
DMA 1 Error	DMA コントローラのエラーです。	
DMA 2 Error		

メッセージ	考えられる原因	対応処置
HDD Controller Failure	BIOS がハードドライブコントローラと通信できません。	ハードドライブがコンピュータに正しく取り付けられ、セットアップユーティリティで正しく設定されていることを確認します(デルサポートサイト <b>support.jp.dell.com</b> の『サービスマニュアル』を参照)。インターフェースケーブルの両端をチェックします。
INTR1 Error INTR2 Error	システム基板の割り込みチャンネルが POST に失敗しました。	キーボード、またはシステム基板の交換が必要な可能性があります。
Invalid Boot Diskette	A ドライブまたは C ドライブのどちらにも OS がありません。	セットアップユーティリティを起動し(デルサポートサイト <b>support.jp.dell.com</b> の『サービスマニュアル』を参照)、ドライブ A またはドライブ C が正しく認識されているか確認します。
Keyboard Error	BIOS によってスタックキー(押し下げられた状態のキー)が検出されました。	キーボードの上に何も置かれていないことを確認します。押し下げられたまま戻らないキーがある場合は、慎重にこじ開けるようにして戻します。問題が解決しない場合は、キーボードの交換が必要な可能性があります。


メッセージ	考えられる原因	対応処置
KB/Interface Error	キーボードコネクタにエラーが発生しました。	キーボードの上にも何も置かれていないことを確認します。押し下げられたまま戻らないキーがある場合は、慎重にこじ開けるようにして戻します。問題が解決しない場合は、キーボードの交換が必要な可能性があります。
No ROM Basic	A ドライブまたは C ドライブのどちらにも OS がありません。	セットアップユーティリティを起動し(デルサポートサイト <a href="http://support.jp.dell.com">support.jp.dell.com</a> の『サービスマニュアル』を参照)、ドライブ A またはドライブ C が正しく認識されているか確認します。

## Dell Diagnostics

 **警告:** 本項の手順を開始する前に、コンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項を読み、その指示に従ってください。

## Dell Diagnostics を使用する場合

コンピュータに問題が生じた場合は、テクニカルサポートに問い合わせる前に、37 ページの「問題の解決」のチェック事項を実行してから、Dell Diagnostics を実行してください。

 **メモ:** Dell Diagnostics は Dell コンピュータでのみ動作します。

作業を始める前に、これらの手順を印刷しておくことをお勧めします。

ハードディスクドライブまたは Drivers and Utilities メディアから Dell Diagnostics を実行します。



## Dell Diagnostics をハードドライブから起動する場合

- 1 コンピュータが、正常に機能していることが確認済みのコンセントに接続されていることを確かめます。
- 2 コンピュータの電源を入れます（または再起動します）。
- 3 DELL™ のロゴが表示されたら、すぐに <F12> を押します。起動メニューから **Diagnostics (診断)** を選択し、<Enter> を押します。



**メモ：**キーを押すタイミングが遅れて OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるのを待ち、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおしてください。



**メモ：**Diagnostics (診断) ユーティリティパーティションが検出されないというメッセージが表示された場合は、Drivers and Utilities メディアから Dell Diagnostics を実行します（34 ページの「Dell Diagnostics を Drivers and Utilities メディア から起動する場合」を参照）。

- 4 任意のキーを押すと、ハードディスクドライブ上の Diagnostics (診断) ユーティリティパーティションから Dell Diagnostics が起動します。



**メモ：**クイックブート機能により、今回の起動に限り起動順序が変更されます。再起動すると、コンピュータはセットアップユーティリティで指定された起動順序に従って起動します。




- 5 Dell Diagnostics の **Main Menu** (メインメニュー) で、マウスを左クリックするか、<Tab> を押し、次に <Enter> を押して、実行するテストを選択します（35 ページの「Dell Diagnostics のメインメニュー」を参照）。



**メモ：**エラーコードと問題の説明を正確にそのまま書き留め、画面の指示に従います。

- 6 すべてのテストが完了したら、テストウィンドウを閉じ、Dell Diagnostics の **Main Menu** (メインメニュー) に戻ります。
- 7 **Main Menu** (メインメニュー) ウィンドウを閉じて Dell Diagnostics を終了し、コンピュータを再起動します。

## Dell Diagnostics を Drivers and Utilities メディア から起動する場合

- 1 Drivers and Utilities メディアをセットします。
- 2 コンピュータをシャットダウンして、再起動します。  
DELL ロゴが表示されたら、すぐに <F12> を押します。
  -  **メモ**：キーを押すタイミングが遅れて OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるのを待ち、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおしてください。
  -  **メモ**：次の手順では、起動順序を 1 回だけ変更します。次回の起動時には、コンピュータはセットアップユーティリティで指定したデバイスから起動します。
- 3 起動デバイスのリストが表示されたら、**CD/DVD/CD-RW** をハイライト表示して <Enter> を押します。
- 4 表示されたメニューから **Boot from CD-ROM** オプションを選択し、<Enter> を押します。
- 5 1 を入力して、CD のメニューを開始し、<Enter> を押して続行します。
- 6 番号の付いたリストから **Run the 32 Bit Dell Diagnostics** を選択します。複数のバージョンがリストにある場合は、お使いのコンピュータにとって適切なバージョンを選択します。
- 7 Dell Diagnostics の **Main Menu** (メインメニュー) が表示されたら、実行するテストを選びます。
  -  **メモ**：エラーコードと問題の説明を正確にそのまま書き留め、画面の指示に従います。

## Dell Diagnostics のメインメニュー

- 1 Dell Diagnostics がロードされ **Main Menu**（メインメニュー）画面が表示されたら、希望のオプションのボタンをクリックします。



**メモ：** **Test System** を選択して、コンピュータの完全なテストを実行することをお勧めします。

オプション	機能
Test Memory	スタンドアロンメモリのテストを実行
Test System	システムの Diagnostics(診断)を実行
Exit	Diagnostics(診断)の終了

- 2 メインメニューから **Test System**（システムのテスト）オプションを選択すると、次のメニューが表示されます。



**メモ：** コンピュータのデバイスの完全なチェックを実行する場合は、**Extended Test** を選択することをお勧めします。

オプション	機能
Express Test	システムデバイスのクイックテストを実行します。このテストは通常 10~20 分かかり、途中でユーザーが操作する必要はありません。最初に <b>Express Test</b> を実行すると、問題を迅速に特定できる可能性が増します。
Extended Test	システムデバイスの全体チェックを実行します。このテストは通常 1 時間以上かかります。
Custom Test	特定のデバイスをテストしたり、実行するテストをカスタマイズする場合に使用します。
Symptom Tree	このオプションでは、発生している問題の症状に基づいたテストを選択できます。このオプションは、最も一般的な症状を一覧表示します。
Built in Self Test	LCD ディスプレイ 関連機能すべての詳しいチェックを実行します。テスト結果によって、緑色の <b>Passed</b> (可) または赤色の <b>Failed</b> (不可) というメッセージがスクリーンに表示されます。赤色で表示されたアイテムに関しては、エラーコードと問題の説明を書き留め、デルにお問い合わせください。

- 3 テスト実行中に問題が検出されると、エラーコードと問題の説明を示したメッセージが表示されます。エラーコードと問題の説明を書き留め、60 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。



**メモ**：お使いのコンピュータのサービスタグは、各テスト画面の上部にあります。デルにお問い合わせいただくと、テクニカルサポート担当者がサービスタグをお訊ねします。

- 4 **Custom Test または Symptom Tree** オプションからテストを実行する場合、適切なタブをクリックします（詳細に関しては、以下の表を参照）。


タブ	機能
Results	テストの結果、および発生したすべてのエラーの状態が表示されます。
Errors	検出されたエラー状態、エラーコード、問題の説明が表示されます。
Help	テストの説明が表示されます。テスト実行の要件があれば、その説明も表示されます。
Configuration	選択したデバイスのハードウェア構成を表示します。 <b>メモ</b> ：Dell Diagnostics では、セットアップユーティリティ、メモリ、および各種内部テストからすべてのデバイスの構成情報を取得して、画面の左側ペインのデバイスリストに表示します。デバイスリストには、コンピュータに取り付けられたすべてのコンポーネント名、またはコンピュータに接続されたすべてのデバイス名が表示されるとは限りません。
Parameters	必要に応じてテストの設定を変更し、テストをカスタマイズすることができます。

- 5 テストが完了したら、テスト画面を閉じて **Main Menu**（メインメニュー）画面に戻ります。Dell Diagnostics を終了してコンピュータを再起動するには、**Main Menu**（メインメニュー）画面を閉じます。
- 6 Dell の Drivers and Utilities メディアを取り出します。

## Microsoft Windows Vista® OS におけるソフトウェアとハードウェアの問題のトラブルシューティング


デバイスが OS のセットアップ中に検知されない、または、検知されても設定が正しくない場合は、非互換性の問題を解決するためにハードウェアに関するトラブルシューティングを使用できます。

ハードウェアに関するトラブルシューティングを開始するには、次の手順を実行します。

- 1 Windows Vista™ のスタートボタン  をクリックして、**ヘルプとサポート** をクリックします。
- 2 検索フィールドに、hardware troubleshooter と入力し、<Enter> を押して検索を開始します。
- 3 検索結果のうち、問題を最もよく表しているオプションを選択し、その後に表示されるトラブルシューティングの手順に従います。

## 問題の解決

### 電源の問題

 **警告:** 本項の手順を開始する前に、コンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項を読み、その指示に従ってください。

**電源ライトが消灯している場合** — コンピュータの電源が切れているか、またはコンピュータに電力が供給されていません。

- 電源ケーブルをコンピュータ背面の電源コネクタとコンセントの両方にしっかりと装着しなします。
- コンピュータが電源タップに接続されている場合、電源タップがコンセントに接続され、その電源タップがオンになっていることを確認します。また、電源保護装置、電源タップ、電源延長ケーブルなどをお使いの場合は、それらを取り外してコンピュータに正しく電源が入るか確認します。
- 電気スタンドなどの別の電化製品で試して、コンセントが機能しているか確認します。
- 主電源ケーブルおよび前面パネルケーブルがシステム基板にしっかりと接続されているか確認します（デルサポートサイト [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) の『サービスマニュアル』を参照）。

### 電源ライトが青色に点灯していて、コンピュータが応答しない場合 —

- ディスプレイが接続されていて電源が入っているか確認します。
- ディスプレイが接続されていて電源が入っている場合は、26 ページの「ビープコード」を参照してください。

### 電源ライトが青色に点滅している場合 — コンピュータはスタンバイモードになっています。キーボードのキーを押したり、マウスを動かしたり、電源ボタンを押したりすると、通常の動作が再開されます。

### 電源ライトが黄色に点灯している場合 — デバイスが故障しているか、または正しく取り付けられていない可能性があります。

- メモリモジュールを取り外して、取り付けなおします（デルサポートサイト [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) の『サービスマニュアル』を参照）。
- すべてのカードを取り外して、取り付けなおします（デルサポートサイト [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) の『サービスマニュアル』を参照）。


### 電源ライトが黄色に点滅している場合 — コンピュータに電力は供給されていますが、内部で電源の問題が発生している可能性があります。

- 該当する場合、電圧切り替えスイッチの設定が、ご使用の地域の AC 電源に一致しているか確認します。
- プロセッサ電源ケーブルがシステム基板にしっかりと接続されているかを確認します（デルサポートサイト [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) の『サービスマニュアル』を参照）。

### 電氣的な妨害を解消します — 電氣的な妨害の原因には、次のものがあります。

- 電源ケーブル、キーボードケーブル、およびマウスの延長ケーブル。
- 電源タップに接続されているデバイスが多すぎる。
- 同じコンセントに複数の電源タップが接続されている。

## メモリの問題

 **警告:** 本項の手順を開始する前に、コンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項を読み、その指示に従ってください。


### メモリが不足しているというメッセージが表示される場合 —

- 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、使用していない実行中のプログラムをすべて終了して、問題が解決するか調べます。
- メモリの最小要件については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。必要に応じて、増設メモリを取り付けます（デルサポートサイト [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) の『サービスマニュアル』を参照）。
- メモリモジュールを取り付けなおして（デルサポートサイト [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) の『サービスマニュアル』を参照）、お使いのコンピュータがメモリと正常に通信しているか確認します。
- Dell Diagnostics を実行します（32 ページの「Dell Diagnostics」を参照）。

### メモリにその他の問題がある場合 —

- メモリモジュールを取り付けなおして（デルサポートサイト [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) の『サービスマニュアル』を参照）、お使いのコンピュータがメモリと正常に通信しているか確認します。
- メモリの取り付けガイドラインに従っているか確認します（デルサポートサイト [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) の『サービスマニュアル』を参照）。
- お使いのコンピュータは、DDR3 メモリに対応しています。お使いのコンピュータに対応するメモリの詳細に関しては、15 ページの「仕様」を参照してください。
- Dell Diagnostics を実行します（32 ページの「Dell Diagnostics」を参照）。


## フリーズおよびソフトウェアの問題

 **警告:** 本項の手順を開始する前に、コンピュータに付属しているガイドの安全にお使いいただくための注意事項を読み、その指示に従ってください。

### コンピュータが起動しない


電源ケーブルがコンピュータとコンセントにしっかりと接続されているか確認します。

## コンピュータの反応が停止する

-  **注意：**OS のシャットダウンが実行できない場合、データが失われるおそれがあります。

**コンピュータの電源を切ります** — キーボードのキーを押したり、マウスを動かしてもコンピュータから応答がない場合、コンピュータの電源が切れるまで、電源ボタンを 8 ～ 10 秒以上押し続けます。その後、コンピュータを再起動します。

## プログラムが繰り返しクラッシュする


-  **メモ：**通常、ソフトウェアのインストールの手順は、そのマニュアルまたはフロッピーディスクか CD に収録されています。

**ソフトウェアのマニュアルを参照します** — 必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

## プログラムが以前のバージョンの Microsoft® Windows® OS 向けに設計されている

### プログラム互換性ウィザードを実行します —

Windows Vista には、Windows Vista とは異なる OS に近い環境でプログラムが動作するよう設定できるプログラム互換性ウィザードがあります。

- 1 **スタート**  → **コントロールパネル** → **プログラム** → **古いプログラムをこのバージョンの Windows で使用** をクリックします。
- 2 プログラム互換性ウィザードの開始画面で、**次へ** をクリックします。
- 3 画面の指示に従います。

## 画面が青色（ブルースクリーン）になる

**コンピュータの電源を切ります** — キーボードのキーを押したり、マウスを動かしてもコンピュータから応答がない場合、コンピュータの電源が切れるまで、電源ボタンを 8 ～ 10 秒以上押し続けます。その後、コンピュータを再起動します。



## その他のソフトウェアの問題

**問題のあるソフトウェアのマニュアルを参照するか、またはトラブルシューティング情報に関して、そのソフトウェアの製造元に問い合わせます —**

- プログラムがお使いのコンピュータにインストールされている OS と互換性があるか確認します。
- お使いのコンピュータがソフトウェアを実行するのに最低限度必要なハードウェア要件を満たしていることを確認します。詳細に関しては、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。
- プログラムが正しくインストールおよび設定されているか確認します。
- デバイスドライバがプログラムと競合していないか確認します。
- 必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

**お使いのファイルのバックアップを今すぐ作成します —**

**ウイルススキャンプログラムを使って、ハードディスクドライブ、フロッピーディスク、または CD を調べます —**

**開いているファイルまたはプログラムをすべて保存してから閉じ、スタートメニューからコンピュータをシャットダウンします —**



# OS の再インストール

## ドライバ

### ドライバとは？

ドライバは、プリンタ、マウス、キーボードなどのデバイスを制御するプログラムです。すべてのデバイスにドライバプログラムが必要です。

ドライバは、デバイスとそのデバイスを使用するプログラム間の通訳のような役目をします。各デバイスは、そのデバイスのドライバだけが認識する専用のコマンドセットを持っています。

お使いの Dell™ コンピュータには、必要なドライバおよびユーティリティが出荷時にすでにインストールされていますので、新たにインストールしたり設定したりする必要はありません。


➡ **注意：** Drivers and Utilities メディアには、お使いのコンピュータに搭載されていない OS のドライバが収録されている場合もあります。インストールするソフトウェアが OS に対応していることを確認してください。

キーボードドライバなど、ドライバの多くは Microsoft® Windows® OS に付属しています。以下の場合には、ドライバをインストールする必要があります。

- OS のアップグレード
- OS の再インストール
- 新しいデバイスの接続または取り付け

## ドライバの確認

デバイスに問題が発生した場合、次の手順を実行して問題の原因がドライバかどうかを判断し、必要に応じてドライバをアップデートしてください。

- 1 Windows Vista™ のスタートボタン  をクリックして、**コンピュータ** を右クリックします。
- 2 **プロパティ** → **デバイスマネージャ** をクリックします。



**メモ：**ユーザーアカウント制御 ウィンドウが表示される場合があります。お客様がコンピュータの管理者の場合は、**続行** をクリックします。管理者でない場合は、管理者に問い合わせ続けて続行します。

一覧をスクロールダウンし、デバイスアイコン上の感嘆符 (![!]) の付いた黄色の円) の付いたデバイスを探します。

デバイス名の横に感嘆符がある場合、ドライバの再インストールまたは新しいドライバのインストールが必要な場合があります (44 ページの「ドライバおよびユーティリティの再インストール」を参照)。

## ドライバおよびユーティリティの再インストール



**注意：**デルサポートサイト [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) および Drivers and Utilities メディアには、お使いの Dell™ コンピュータ用として承認済みのドライバが提供されています。その他の媒体からのドライバをインストールすると、お使いのコンピュータが適切に動作しないおそれがあります。

## Windows デバイスドライバのロールバックの使い方

新たにドライバをインストールまたはアップデートした後に、コンピュータに問題が発生した場合は、Windows のデバイスドライバのロールバックを使用して、以前にインストールしたバージョンのドライバに置き換えることができます。

- 1 Windows Vista のスタートボタン  をクリックして、**コンピュータ** を右クリックします。
- 2 **プロパティ** → **デバイスマネージャ** をクリックします。



**メモ：**ユーザーアカウント制御 ウィンドウが表示される場合があります。お客様がコンピュータの管理者の場合は、**続行** をクリックします。管理者でない場合は、管理者に連絡してデバイスマネージャを起動します。

- 3 新しいドライバをインストールしたデバイスを右クリックして、**プロパティ** をクリックします。
- 4 **ドライバタブ** → **ドライバのロールバック** をクリックします。

## Drivers and Utilities メディアの使い方

デバイスドライバのロールバックまたはシステム復元（47 ページの「お使いの OS の復元」）で問題を解決できない場合は、Drivers and Utilities メディアからドライバを再インストールします。

- 1 Windows デスクトップが表示されている状態で、Drivers and Utilities メディアをドライブにセットします。  
Drivers and Utilities メディアを初めてお使いになる場合は、手順 2 に進みます。それ以外の場合は 手順 5 に進みます。
- 2 Drivers and Utilities メディアのインストールプログラムが起動したら、画面の指示に従います。
- 3 **InstallShield ウィザードの完了** ウィンドウが表示されたら、Drivers and Utilities メディアを取り出し、**完了** をクリックしてコンピュータを再起動します。
- 4 Windows デスクトップが表示されたら、Drivers and Utilities メディアをドライブに再びセットします。
- 5 **Dell システムをお買い上げくださり、ありがとうございます 画面で、次へ** をクリックします。



**メモ**：Drivers and Utilities メディアでは、出荷時にお使いのコンピュータに取り付けられていたハードウェアのドライバのみが表示されます。追加のハードウェアを取り付けた場合、新しいハードウェアのドライバが Drivers and Utilities メディアによって表示されないことがあります。新しいハードウェアのドライバが表示されない場合は、Drivers and Utilities メディアのプログラムを終了します。ドライバの情報については、デバイスに付属するマニュアルを参照してください。



Drivers and Utilities メディアがコンピュータ上のハードウェアを検出中であるというメッセージが表示されます。

お使いのコンピュータで使用されているドライバが、**My Drivers—The Drivers and Utilities media has identified these components in your system**（マイドライバ — Drivers and Utilities メディアはシステム上でこれらのコンポーネントを検出しました）ウィンドウに自動的に表示されます。

- 6 再インストールするドライバをクリックし、画面の指示に従います。特定のドライバがリストに表示されていない場合、OS はそのドライバを必要としていません。

## 手動によるドライバの再インストール

前項の説明に従ってドライバファイルをハードドライブに解凍した後で、次の手順を実行します。

- 1 Windows Vista スタートボタン  をクリックして、**コンピュータ** を右クリックします。
- 2 **プロパティ** → **デバイスマネージャ** をクリックします。  
 **メモ**：ユーザーアカウント制御 ウィンドウが表示される場合があります。お客様がコンピュータの管理者の場合は、**続行** をクリックします。管理者でない場合は、管理者に問い合わせる目的の操作を続行します。
- 3 インストールするドライバのデバイスのタイプをダブルクリックします（たとえば、**オーディオ** または **ビデオ**）。
- 4 インストールするドライバのデバイスの名前をダブルクリックします。
- 5 **ドライバタブ** → **ドライバの更新** → **コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します** の順にクリックします。
- 6 **参照** をクリックして、あらかじめドライバファイルをコピーしておいた場所を参照します。
- 7 該当するドライバの名前が表示されたら、ドライバの名前 → **OK** → **次へ** をクリックします。
- 8 **完了** をクリックして、コンピュータを再起動します。

# お使いの OS の復元

次の方法で、お使いの OS を復元することができます。

- システムの復元は、データファイルに影響を与えることなく、コンピュータを以前の動作状態に戻します。データファイルを保存したまま OS を復元するための最初の解決策として、システムの復元を実行してください。
- Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）を実行すると、お使いのハードドライブはコンピュータを購入された時の状態に戻ります。この操作により、ハードディスクドライブ内の全データが永久に削除され、コンピュータを受け取った後にインストールしたプログラムもすべて削除されます。Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）は、システムの復元を実行しても OS の問題が解決しなかった場合にのみ使用してください。
- コンピュータに『再インストール用』メディアが付属している場合は、そのメディアを使用して OS を復元できます。ただし、『再インストール用』メディアを使用するとハードドライブ上のすべてのデータが削除されます。システムの復元で OS の問題を解決できなかった場合にのみ、このメディアを使用してください。

## Microsoft Windows システムの復元の使い方

ハードウェア、ソフトウェア、またはその他のシステム設定を変更したために、コンピュータが正常に動作しなくなってしまった場合は、Windows OS のシステムの復元を使用して、コンピュータを以前の動作状態に復元することができます（データファイルへの影響はありません）。システムの復元を使用してコンピュータに施した変更は、すべて完全に元の状態に戻すことが可能です。





**注意：**データファイルのバックアップを定期的作成してください。システムの復元によって、データファイルの変更の監視や復元はできません。



**メモ：**本書に記載されている手順は、Windows のデフォルト表示用に書かれているため、クラシック表示に設定している場合には適用されません。

## システムの復元の開始


- 1 **スタート**  をクリックします。
- 2 検索の開始ボックスに **システムの復元** と入力し、<Enter> を押します。


 **メモ**：ユーザーアカウント制御 ウィンドウが表示される場合があります。お客様がコンピュータの管理者の場合は、**続行** をクリックします。管理者でない場合は、管理者に問い合わせる目的の操作を続行します。

- 3 **次へ** をクリックして、画面に表示される指示に従います。

システムの復元を実行しても問題が解決しなかった場合は、最後に行ったシステムの復元を取り消すことができます。


## 以前のシステムの復元の取り消し

 **注意**：以前のシステムの復元を取り消す前に、開いているファイルをすべて保存して閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。システムの復元が完了するまで、いかなるファイルまたはプログラムも変更したり、開いたり、削除したりしないでください。

- 1 **スタート**  をクリックします。
- 2 検索の開始ボックスに **システムの復元** と入力し、<Enter> を押します。
- 3 **以前の復元を取り消す** をクリックして、**次へ** をクリックします。

## Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）の使い方

 **注意**：Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）を使用すると、ハードドライブ上のデータが完全に削除され、コンピュータ購入後にインストールしたアプリケーションがすべて削除されます。Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）を使用する前にデータをバックアップしてください。Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）は、システムの復元を実行しても OS の問題が解決しなかった場合にのみ使用してください。

 **メモ**：Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）は、一部の地域、一部のコンピュータでは利用できません。



Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）は、OS を復元する最後の手段としてのみ使用してください。このオプションを実行すると、お使いのハードディスクドライブはコンピュータご購入時の状態に戻ります。コンピュータ購入後に追加したプログラムやファイルを始め、データファイルもハードドライブから完全に削除されます。データファイルには、コンピュータ上の文書、表計算、メールメッセージ、デジタル写真、ミュージックファイルなどが含まれます。Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）を使用する前にすべてのデータをバックアップしてください。

### Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）

- 1 コンピュータの電源を入れます。Dell ロゴが表示されたら、<F8> を数回押して Vista の **詳細ブートオプション** ウィンドウにアクセスします。
- 2 **お使いのコンピュータの修復** を選択します。  
**システム回復オプション** ウィンドウが表示されます。
- 3 キーボードレイアウトを選択して、**次へ** をクリックします。
- 4 回復オプションにアクセスするために、ローカルユーザーとしてログオンします。コマンドプロンプトにアクセスするために、ユーザー名フィールドで administrator と入力し、**OK** をクリックします。
- 5 **Dell Factory Image Restore**（デル出荷時のイメージの復元）をクリックします。



**メモ**：使用する構成によっては、Dell Factory Tools（デルファクトリーツール）、Dell Factory Image Restore（デル出荷時のイメージの復元）の順序で選択しなければならない場合もあります。

**Dell Factory Image Restore**（デル出荷時のイメージの復元）の初期画面が表示されます。

- 6 **Next**（次へ）をクリックします。

**Confirm Data Deletion**（データ削除の確認）画面が表示されます。



**注意**：Factory Image Restore（出荷時のイメージの復元）を続行しない場合は、**Cancel**（キャンセル）をクリックします。

- 7 ハードディスクドライブの再フォーマット、およびシステムソフトウェアの工場出荷時の状態への復元の作業を続ける意思を確認するためのチェックボックスをクリックして、**Next**（次へ）をクリックします。


復元処理が開始されます。復元処理が完了するまで5分以上かかる場合があります。OS および工場出荷時にインストールされたアプリケーションが工場出荷時の状態に戻ると、メッセージが表示されます。

- 8 **Finish**（完了）をクリックして、システムを再起動します。

## 『再インストール用』メディアの使い方


### 作業を開始する前に

新しくインストールしたドライバの問題を解消するために Windows OS の再インストールを検討している場合は、最初に Windows のデバイスドライバのロールバックを試してください。44 ページの「Windows デバイスドライバのロールバックの使い方」を参照してください。デバイスドライバのロールバックを実行しても問題が解決されない場合は、システムの復元を使って OS を新しいデバイスドライバがインストールされる前の動作状態に戻します。47 ページの「Microsoft Windows システムの復元の使い方」を参照してください。

-  **注意：** インストールを実行する前に、お使いのプライマリハードディスクドライブ上のすべてのデータファイルのバックアップを作成します。標準的なハードディスクドライブ構成において、コンピュータによって1番目に認識されるドライブがプライマリハードディスクドライブです。

Windows を再インストールするには、以下のアイテムが必要です。

- デルの『再インストール用』メディア
- デルの Drivers and Utilities メディア

-  **メモ：** デルの Drivers and Utilities メディアには、コンピュータの製造工程でプリインストールされたドライバが収録されています。デルの Drivers and Utilities メディアを使用して、必要なドライバをロードします。コンピュータを発注した地域によって、またはメディアを購入品目に加えたかどうかによって、デルの Drivers and Utilities メディアと『再インストール用』メディアがシステムに同梱されていない場合があります。

## Windows Vista の再インストール

再インストール処理を完了するには、1～2時間かかることがあります。OSを再インストールした後、デバイスドライバ、アンチウイルスプログラム、およびその他のソフトウェアを再インストールする必要があります。

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
- 2 『再インストール用』メディアをセットします。
- 3 Windows のインストール というメッセージが表示されたら、**終了** をクリックします。
- 4 コンピュータを再起動します。

DELL ロゴが表示されたら、すぐに <F12> を押します。



**メモ：**キーを押すタイミングが遅れて、OSのロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるのを待ち、コンピュータをシャットダウンして操作をやりなおしてください。





**メモ：**次の手順は、起動順序を1回だけ変更します。次回の起動時には、コンピュータはセットアップユーティリティで指定したデバイスに従って起動します。

- 5 起動デバイスのリストが表示されたら、**CD/DVD/CD-RW ドライブ** をハイライト表示して <Enter> を押します。
- 6 **CD-ROM から起動** するには、いずれかのキーを押します。
- 7 画面の指示に従ってインストールを完了します。



## 情報の検索方法


-  **メモ**：一部の機能やメディアはオプションであり、出荷時にコンピュータに付属していない場合があります。特定の国では使用できない機能やメディアもあります。
-  **メモ**：追加の情報がコンピュータに同梱されている場合もあります。

マニュアル/メディア/ラベル	内容
<p><b>サービスタグ/エクスプレスサービスコード</b></p> <p>サービスタグ/エクスプレスサービスコードは、コンピュータに貼付されています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• サービスタグは、<b>support.jp.dell.com</b> を使用の際、またはサポートへのお問い合わせの際に、コンピュータの識別に使用します。</li> <li>• エクスプレスサービスコードを利用すると、サポートに直接電話で問い合わせることができます。</li> </ul>
<p><b>Drivers and Utilities メディア</b></p> <p><i>Drivers and Utilities</i> メディアとして CD または DVD が、お使いのコンピュータに同梱されている場合があります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• コンピュータの Diagnostics（診断）プログラム</li> <li>• お使いのコンピュータ用のドライバ</li> </ul> <p><b>メモ</b>：ドライバとマニュアルのアップデートに関しては、<b>support.jp.dell.com</b> をご覧ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• DSS（デスクトップシステムソフトウェア）</li> <li>• Readme ファイル</li> </ul> <p><b>メモ</b>：メディアに収録されている Readme ファイルには、マニュアルの作成後にシステムに追加された変更や、技術者や専門知識をお持ちのユーザーを対象とするテクニカルリファレンスなどが記載されています。</p>

マニュアル/メディア/ラベル	内容
<p><b>OS のメディア</b></p> <p>『再インストール用』メディアとして CD または DVD が、お使いのコンピュータに同梱されている場合があります。</p>	OS の再インストール
<p><b>Dell『製品情報ガイド』</b></p> <p>Dell『製品情報ガイド』の印刷物が、お使いのコンピュータに同梱されている場合があります。認可機関に関するその他の情報については、  <b>www.dell.com/jp</b> の <b>www.dell.com/regulatory_compliance</b> にある Regulatory Compliance(法規制の遵守)ホームページを参照してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 保証に関する情報</li> <li>• 安全にお使いいただくための注意</li> <li>• 認可機関の情報</li> <li>• 快適な使い方</li> <li>• エンドユーザーライセンス契約</li> </ul>
<p><b>サービスマニュアル</b></p> <p>お使いのコンピュータの『サービスマニュアル』は、<b>support.jp.dell.com</b> でご覧いただけます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 部品の取り外しおよび取り付け方法</li> <li>• システムの設定方法</li> <li>• トラブルシューティングおよび問題解決の方法</li> </ul>
<p><b>Dell テクノロジガイド</b></p> <p>『Dell テクノロジガイド』は、<b>support.jp.dell.com</b> でご覧いただけます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• お使いの OS について</li> <li>• デバイスの使い方とメンテナンス</li> <li>• RAID、インターネット、Bluetooth® ワイヤレステクノロジー、E-メール、ネットワークおよびその他様々なテクノロジーについて</li> </ul>
<p><b>Microsoft® Windows® ライセンスラベル</b></p> <p>お使いの Microsoft Windows ライセンスは、コンピュータに貼付されています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• OS のプロダクトキーが記載されています。</li> </ul>


## 困ったときは


### テクニカルサポートの利用法

 **警告：**コンピュータカバーを取り外す必要がある場合、まずコンピュータの電源ケーブルとモデムケーブルをすべてのコンセントから外してください。

コンピュータに何らかの問題が発生した場合は、問題の診断と解決のために次の手順を行います。

- 1 コンピュータで発生している問題に関する情報および手順については、25 ページの「トラブルシューティング」を参照してください。
- 2 Dell™ Diagnostics（診断）プログラムを実行する手順については、32 ページの「Dell Diagnostics」を参照してください。
- 3 59 ページの「Diagnostics（診断）チェックリスト」に必要事項を記入してください。
- 4 インストールとトラブルシューティングの手順については、デルサポートサイト（[support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com)）をご覧ください。デルサポートオンラインのさらに詳細なリストについては、56 ページの「オンラインサービス」を参照してください。
- 5 これまでの手順で問題が解決しない場合は、60 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

 **メモ：**デルサポートへお問い合わせになるときは、できればコンピュータの電源を入れて、コンピュータの近くから電話をおかけください。サポート担当者がコンピュータでの操作をお願いすることがあります。

 **メモ：**デルのエクスペレスサービスコードシステムをご利用できない国もあります。

デルのオートテレフォンシステムの指示に従って、エクスプレスサービスコードを入力すると、電話は適切なサポート担当者に転送されます。エクスプレスサービスコードをお持ちでない場合は、**Dell Accessories** フォルダを開き、**エクスプレスサービスコード** アイコンをダブルクリックします。その後は、表示される指示に従ってください。

デルサポートの利用方法については、56 ページの「テクニカルサポートとカスタマーサービス」を参照してください。



**メモ**：次のサービスは、米国本土以外ではご利用になれないことがあります。サービスが利用できるかどうかは、最寄のデルへお問い合わせください。

## テクニカルサポートとカスタマーサービス

Dell™ ハードウェアに関するお問い合わせは、デルのテクニカルサポートをご利用ください。サポートスタッフはコンピュータによる診断に基づいて、正確な回答を迅速に提供します。

デルのテクニカルサポートへお問い合わせになるときは、まず 58 ページの「お問い合わせになる前に」を参照し、次に、お住まいの地域の連絡先を参照するか、**support.jp.dell.com** をご覧ください。

## オンラインサービス

Dell 製品およびサービスについては、次のウェブサイトをご覧ください。

**www.dell.com/jp**

**www.dell.com/jp** (日本)

デルサポートへのアクセスには、次の Web サイトおよび E- メールアドレスをご利用ください。

- デルサポートサイト  
**support.jp.dell.com**  
**support.jp.dell.com** (日本)
- デルサポートの E- メールアドレス
- デルのマーケティングおよびセールスの E- メールアドレス
- Anonymous file transfer protocol (Anonymous FTP)  
**ftp.dell.com**

anonymous ユーザーとしてログインし、パスワードには E- メールアドレスを使用してください。



## FAX 情報サービス

FAX 情報サービスは、フリーダイヤルでファクシミリを使用して技術情報を提供するサービスです。

プッシュホン式の電話から必要なトピックを選択します。お住まいの地域の電話番号については、60 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

## 24 時間納期情報案内サービス

注文したデル製品の状況を確認するには、**support.jp.dell.com** にアクセスするか、24 時間納期情報案内サービスにお問い合わせください。音声による案内で、注文について調べて報告するために必要な情報をお伺いします。電話番号については、60 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

## ご注文に関する問題

欠品、部品の誤り、間違った請求書などの注文に関する問題がある場合は、デルのカスタマーケアにご連絡ください。お電話の際は、納品書または出荷伝票をご用意ください。お住まいの地域の電話番号については、60 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

## 製品情報

デルのその他の製品に関する情報や、ご注文に関しては、デルウェブサイト **www.dell.com/jp** をご覧ください。お住まいの地域のセールスの電話番号については、60 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

## 保証期間中の修理と返品について

修理と返品のいずれの場合も、返送するものをすべて用意してください。

- 1 はじめにデルの営業担当者にご連絡ください。デルから製品返送用の RMA ナンバー（返却番号）をお知らせいたしますので梱包する箱の外側にはっきりとよくわかるように書き込んでください。  
お住まいの地域の電話番号については、60 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。
- 2 請求書のコピーと返品理由を記入した書面を同梱してください。
- 3 実行したテストと Dell Diagnostics（診断）プログラム（32 ページの「Dell Diagnostics」を参照）から出力されたエラーメッセージを記入した Diagnostics（診断）チェックリスト（59 ページの「Diagnostics（診断）チェックリスト」を参照）のコピーを同梱してください。
- 4 修理や交換ではなく、返金を希望される場合は、返品する製品のアクセサリ（電源ケーブル、ソフトウェアフロッピーディスク、マニュアルなど）も同梱してください。
- 5 返却品一式を出荷時のシステム梱包箱か同等の箱に梱包してください。

送料はお客様のご負担となります。製品が弊社に到着するまでのリスク、および製品に掛ける保険も、お客様のご負担となります。代金引換払い（Collect On Delivery = C.O.D.）での返品は受け付けられません。

上記要件のいずれかを欠く返品は受け付けられず、返送扱いとなります。

## お問い合わせになる前に



**メモ：**お電話の際は、エクスプレスサービスコードをご用意ください。エクスプレスサービスコードを利用すると、デルのオートテレフォンスystemによって、より迅速にサポートが受けられます。また、サービスタグ（コンピュータの背面または底部にあります）が必要な場合もあります。

Diagnostics（診断）チェックリストに前もってご記入ください（59 ページの「Diagnostics（診断）チェックリスト」を参照）。デルへお問い合わせになるときは、できればコンピュータの電源を入れて、コンピュータの近くから電話をおかけください。キーボードからのコマンドの入力や、操作時に詳細情報を説明したり、コンピュータ自体でのみ可能な他のトラブルシューティング手順を試してみるようお願いする場合があります。また、コンピュータのマニュアルもご用意ください。

## **Diagnostics (診断) チェックリスト**

名前:

日付:

御住所:

電話番号:

サービスタグナンバー(コンピュータ背面または底面のバーコードの番号):

エクスプレスサービスコード:

返品番号(デルサポート担当者から提供された場合):

OS とバージョン:

周辺機器:

拡張カード:

ネットワークに接続されていますか?はい いいえ

ネットワーク、バージョン、ネットワークアダプタ:


プログラムとバージョン:

OS のマニュアルを参照して、システムの起動ファイルの内容を確認してください。コンピュータにプリンタを接続している場合、各ファイルを印刷します。印刷できない場合は、各ファイルの内容を記録してからデルにお問い合わせください。

エラーメッセージ、ビープコード、または Diagnostics(診断)コード:

問題点の説明と実行したトラブルシューティング手順:

## デルへのお問い合わせ

 **メモ**：お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデルの製品カタログで連絡先をご確認ください。

デルでは、オンラインまたは電話によるサポートとサービスのオプションを複数提供しています。サポートやサービスの提供状況は国や製品ごとに異なり、国/地域によってはご利用いただけないサービスもございます。デルのセールス、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

- 1 **support.jp.dell.com** にアクセスします。
- 2 ページ下の **国・地域の選択** ドロップダウンメニューで、お住まいの国または地域を確認します。
- 3 ページの左側の **お問い合わせ** をクリックします。
- 4 必要なサービスまたはサポートのリンクを選択します。
- 5 ご都合の良いお問い合わせの方法を選択します。

# 索引

## C

CPU オーバークロック , 23

## D

Dell Diagnostics, 32

Dell テクノロジガイド , 54

Diagnostics (診断)

Dell, 32

ビープコード , 26

Drivers and Utilities

メディア , 53

## F

Factory Image Restore (出荷時のイメージの復元) , 49

## I

IRQ の競合 , 37

## O

OS

再インストール , 54

OS の Product Key (プロダクトキー) , 54

## W

Windows Vista

Factory Image Restore (出荷時のイメージの復元) , 49

再インストール , 54

システムの復元 , 47

プログラム互換性ウィザード , 40

Windows XP

再インストール , 54

システムの復元 , 47

デバイスドライバのロールバック , 44

ハードウェアトラブルシューティング , 37

ファイルと設定の転送ウィザード , 14

Windows ライセンス

ラベル , 54

## あ

新しいコンピュータへの情報の転送 , 14

## い

インターネット接続  
    セットアップ, 13  
    オプション, 13  
    説明, 13

## う

ウィザード  
    ファイルと設定の転送ウィ  
        ザード, 14  
    プログラム互換性ウィ  
        ザード, 40

## え

エクスプレスサービス  
    コード, 53  
エラーメッセージ  
    システム, 29  
    ビープコード, 26  
エンドユーザーライセン  
    ス契約, 54

## お

オーバークロック, 23  
オンラインサービス, 56

## か

快適な使い方, 54

## き

競合  
    ソフトウェアとハードウェアの  
        非互換性, 37

## こ

コンピュータ  
    クラッシュする, 39-40  
    反応が停止する, 39-40  
    ビープコード, 26

## さ

再インストール用  
    メディア, 50  
再インストール用メディア, 54  
サービスタグ, 53  
サービスマニュアル, 54  
サポート  
    デルへのお問い合わせ, 60

## し

システムの復元, 47  
システムメッセージ, 29

### 仕様

拡張バス, 16  
環境, 21  
技術, 15  
コネクタ, 17  
コントロールとライト, 20  
コンピュータ情報, 15  
サイズと重量, 21  
電源, 21  
ドライブ, 17  
プロセッサ, 15  
メモリ, 15

## そ

ソフトウェア  
競合, 37  
問題, 40-41

## て

デスクトップシステムソフト  
ウェア, 53  
デュアルグラフィックテク  
ノロジー, 23  
デルへのお問い合わせ, 60  
電源  
問題, 37

電源ライト  
状態, 37  
電話番号, 60

## と

トラブルシューティング  
Dell Diagnostics, 32  
以前の状態の復元, 47, 54  
競合, 37  
ハードウェアトラブルシュー  
ティング, 37  
ドライバ, 43  
Drivers and Utilities  
メディア, 53  
確認, 44  
再インストール, 44  
説明, 43

## は

ハードウェア  
Dell Diagnostics, 32  
競合, 37  
ビープコード, 26  
ハードウェアに関するトラブル  
シューティング, 37  
パフォーマンス, 23

## ひ

ビープコード, 26

## ふ

ファイルと設定の転送ウィザード, 14

プリンタ  
セットアップ, 13  
接続, 13

プログラム互換性ウィザード, 40

## ま

マニュアル  
Dell テクノロジガイド, 54  
サービスマニュアル, 54

## め

メッセージ  
システム, 29

メディア  
Drivers and Utilities, 53  
再インストール用, 54

メモリ  
問題, 39

## も

### 問題

Dell Diagnostics, 32  
青色の画面 (ブルースクリーン), 40  
一般的な, 39  
競合, 37  
コンピュータがクラッシュする, 39-40  
コンピュータの反応が停止する, 39-40  
ソフトウェア, 40-41  
電源, 37  
電源ライトの状態, 37  
ビープコード, 26  
プログラムがクラッシュする, 40  
プログラムと Windows の互換性, 40  
メモリ, 39

## ら

ライセンスラベル, 54